



アーメダバードにて、取り壊された聖地の上の中央分離帯を歩く(パフォーマンス'Dar Firaq-e-Gujarat / in separation from Gujarat'のスケール)  
Photo Credit: Rishabh Mall, 2021

## セゾン・アーティスト・イン・レジデンス ヴィジティング・フェローによるトーク

### 身体に刻み込む——傷と証言 (Marking the body: wound and witness)

2025年2月5日(水) 19:00-20:30 / 森下スタジオ(江東区森下 3-5-6) / 参加費無料

インドのアーメダバードを拠点に活動するパフォーマンス・アーティストで、「Conflictorium (Museum of Conflict : 紛争のミュージアム)」等での活動を通じて紛争や分断に創造的な方法で橋を架けることを目指してきたアヴニー・セティ氏によるトークを開催いたします。セティ氏がこれまでにおこなったパフォーマンスや、携わってきたプロジェクトのコンセプト・実際の取り組みについて紹介します。

「このトークでは、インド・グジャラート地方の心理社会的な地形によって形作られた、“記憶の場所”として、そして“証言”としての身体について語ります。私のパフォーマンス実践では、暴力の歴史や集合的な記憶が宿る場所を探求し、身体を媒体として、記憶と忘却、破裂と修復の間にある緊張関係を読み解きます。

このような、異なるナラティブが交錯し、沈黙が共有される場所の中で、私の実践は公道、教室、舞台といった個人的・集合的な歴史が交わる空間において展開されます。振付の探求と身体的な実践を通じて、身体を“記録を刻む場”であり、かつ“抵抗の手段”として捉え、トラウマと回復力(レジリエンス)の交差点を描き出します。

今回は、集団的な内省の場を提供し、パフォーマンスをキュレーション的な行為として捉えます。時には、既存の動きの枠組みを問い直すことを通じて、歴史、記憶、つながりの可能性、そして再生について親密かつ公的に向き合う機会となるでしょう。(アヴニー・セティ)」

■申込方法: 以下の Google フォームからお申し込みください。(定員 15 名)

Google Form: <https://forms.gle/r3xyLVFGjRd5hLMr6>

後日、アーカイブ映像を限定公開で配信いたしますので、ご希望の方は上記のフォームからお申し込みください。

■滞在内容やプロフィール: 以下のリンクをご参照ください。

[https://www.saison.or.jp/vf2024\\_avnisethi](https://www.saison.or.jp/vf2024_avnisethi)



参加申込

## 登壇者プロフィール／Profile



### アヴニー・セティ／Avni Sethi (インド)

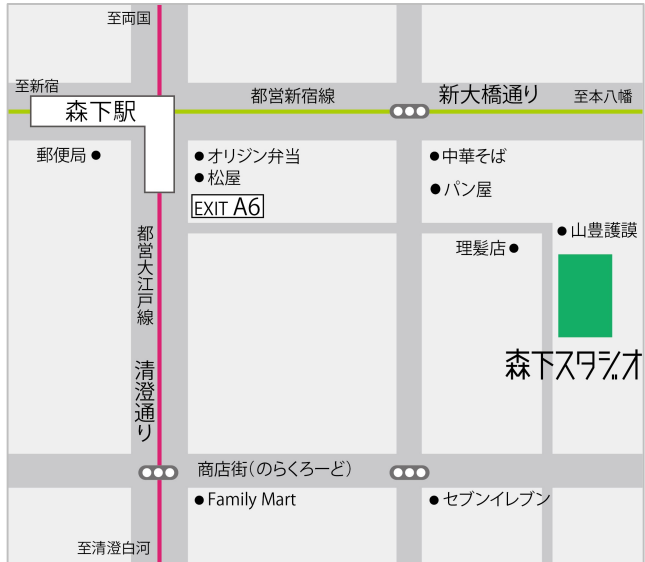
パフォーマンス・アーティスト

信仰にまつわる伝統や、対立するナラティブの場から着想を得たパフォーマンスを展開。観客とパフォーマンスする身体との親密な関係性を探求し続けてきた。「暴力の文化がどのように身体に刻み込まれ、動きや姿勢、表情を形作るのか」という点に、特に関心を持ち、ダンスを通じてこれらの痕跡を探求するとともに、身体が葛藤と回復を物語ることができる空間の創出を目指す。

これまでに「Conflictorium (Museum of Conflict : [www.conflictorium.org](http://www.conflictorium.org))」と「Ordo Performance Collaboratory (<https://www.instagram.com/ordo.lab/>)」を設立。「Mehnat Manzil: Museum of Work (<https://mehnatmanzil.org/>)」の共同設立者でもある。



アーメダバードにて、プロパガンダ的な落書きにตอบสนองするパフォーマンス  
Photo Credit: Arun Vijai Mathavan, 2017



#### ■森下スタジオへのアクセス

地下鉄都営新宿線 都営大江戸線「森下駅」A6 出口徒歩 5 分

東京メトロ半蔵門線 都営大江戸線「清澄白河駅」A2 出口徒歩 10 分

#### ■セゾン・アーティスト・イン・レジデンス

セゾン文化財団では 1994 年から東京・江東区の森下スタジオを拠点に滞在型の芸術創造支援や日本の芸術文化の研究支援プログラムを支援しています。2011 年から 2015 年に「レジデンス・イン・森下スタジオ」を実施。その成果を踏まえ、2016 年から海外の芸術家や芸術団体等との双方向の国際文化交流の活性化を目的とする「セゾン・アーティスト・イン・レジデンス」を実施しています。